



平成 30 年 8 月 7 日

和歌山県内の地方公共団体に対する財政融資資金の貸付状況

- 平成 29 年度中の新規貸付額は、**459 億円**となり、3 期ぶりの増加
- 平成 30 年 3 月末の貸付残高は、**6,659 億円**となり、3 期連続の減少

財務局・財務事務所では、府県や市町村など地方公共団体が、学校や福祉施設、上下水道、病院等の公共施設や生活関連基盤の整備を図るために必要とする資金の一部として、財政融資資金（国債発行による調達資金が原資）の貸付けを行っています。

1. 平成 29 年度新規貸付額

和歌山県内の地方公共団体に対する平成 29 年度の財政融資資金の新規貸付額は 459 億円となり、前年度に比べて 6 億円増加（対前年度比 1.3%）しました。これは 3 期ぶりの増加となっています。

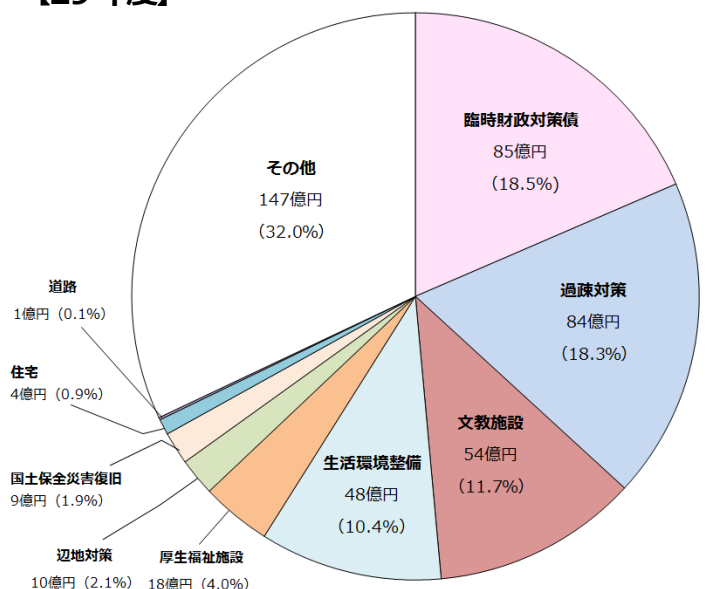
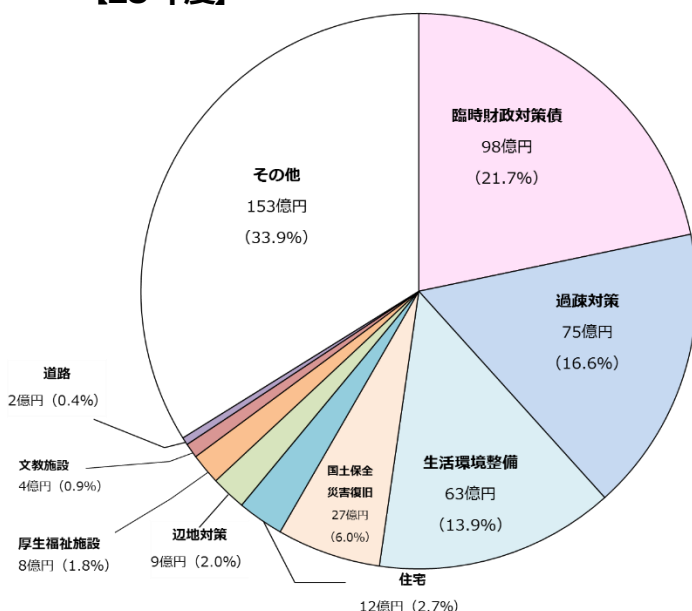
用途別にみると、「臨時財政対策債」が 85 億円（18.5%）と最も多く、次いで「過疎対策事業」84 億円（18.3%）、「文教施設」が 54 億円（11.7%）となりました。

（単位：億円）

区分	27 年度 金額	28 年度		29 年度	
		金額	前年度比（金額） %	金額	前年度比（金額） %
県内	542	453	▲89 ▲16.4	459	6 1.3
近畿管内計	4,050	4,189	139 3.4	3,823	▲366 ▲8.7
（対近畿管内比）	(13.4%)	(10.8%)	— —	(12.0%)	— —
全国	31,223	30,468	▲755 ▲2.4	31,672	1,204 4.0

【28 年度】

【29 年度】



2. 平成 30 年 3 月末貸付残高

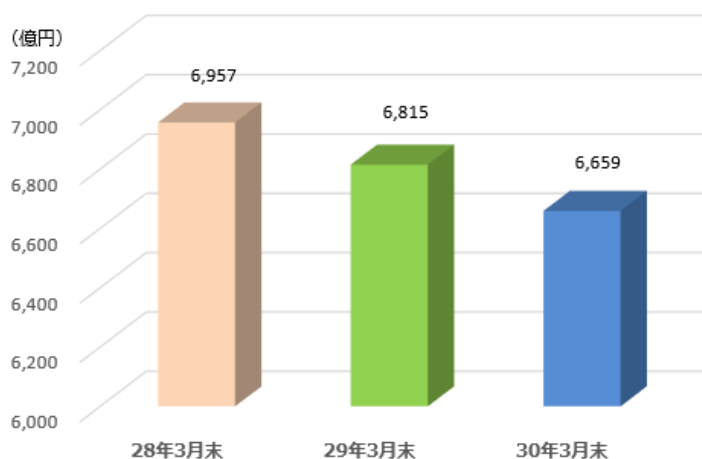
和歌山県内の地方公共団体に対する平成 30 年 3 月末現在の財政融資資金の貸付残高は 6,659 億円となり、前年度に比べて 156 億円減少（対前年度比▲2.3%）しました。これは平成 27 年 3 月末をピークに、3 期連続の減少となっています。

用途別にみると、「臨時財政対策債」が 1,513 億円（22.7%）と最も多く、次いで「生活環境整備（主に上下水道事業）」が 1,450 億円（21.8%）、「厚生福祉施設」579 億円（8.7%）となりました。

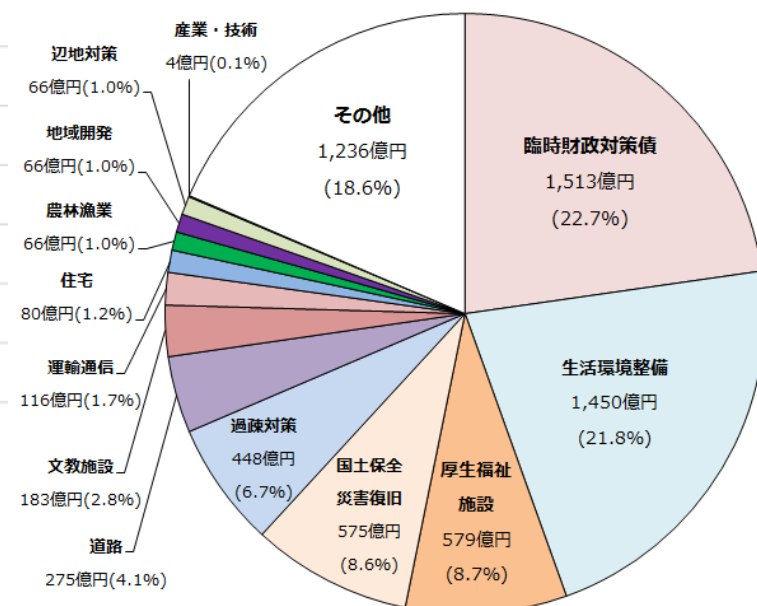
（単位：件、億円）

区分	28 年 3 月末		29 年 3 月末		30 年 3 月末					
	件数	金額	件数	金額	件数	前年比（件数）		金額	前年比（金額）	
						%	%		%	%
県内	4,467	6,957	4,482	6,815	4,435	▲47	▲1.0	6,659	▲156	▲2.3
近畿管内計	39,687	70,728	39,023	68,636	38,020	▲1,003	▲2.6	66,346	▲2,290	▲3.3
（対近畿管内比）	(11.3%)	(9.8%)	(11.5%)	(9.9%)	(11.7%)	-	-	(10.0%)	-	-
全国	334,563	496,229	329,733	482,175	320,867	▲8,866	▲2.7	469,999	▲12,176	▲2.5

【過去 3 年貸付残高推移】



【用途別貸付残高】



※単位未満四捨五入のため、合計が一致しない場合があります。

【別添資料】和歌山県内の地方公共団体別の財政融資資金地方資金貸付実績額及び貸付残高

【お問合せ先】和歌山財務事務所 財務課

TEL 073-422-6142



